



爆乳口り優等生と催眠えっち

基本4枚 総枚数100枚

。。。まさか本当に催眠にかかるとは。。。。

アキバで手に入れた謎の機械を使って
年齢にそぐわない学年一の爆乳生徒
鈴木に催眠術をかけてみた。

10
チゅっ

10
チゅっ

「マジで鈴木が俺にパイズリしてるッ。。。♡」



「先生、これでやり方合っていますか？」

「おッ♥おおッ♥

もっとそのデカパイでキツくちんぽを

挟み込んで上下に動かすとよりイイぞッ♥

／＼チゅっ

／＼チゅん



「分かりました」

下はツツ

下はツツ

「くおツツツツ♥

さすが学年一の優等生ツツ♥♥♥

飲み込みが早いなツツ♥

すばらしいパイズリだツツ♥♥♥♥

「ありがとうございます」

下はツツ

「ああッ♥でそうだッッ♥」

「？」

「鈴木ッッ♥だすぞッッ♥」

「う？、はい。」

「デカパイ○学生の
谷間に全部だすッッッ♥」

ッはッ

ッはッ

ッはッ





「はー♥はー♥」

○学生に思いつき顔射しちゃった……♥」

「あの、先生。」

そろそろ帰っていいですか？」

まだ催眠解けねえよな……。

「ダメだ、次はだな……。」

トロ

びゅるっ

びゅるっ



「どうですか？」

「あッ、ああ・・・♥」

鈴木の未使用ロリマンコッツ♥♥

♡♡♡♡♡

ロリが自分でくぱあして大人のオスに向けて
メス穴丸出しにしてんのくそエロいな・・・♥♥



「先生が教えたセリフ・・・言ってみろッ・・・♡」

「はい、先生」

♡おちんぽ♡

「優等生のフリして淫乱ロリビッチの
私の未使用おまんこを先生の極太おちんぽで
分らせてください。」

「ッ・・・♡」









「やッやベッ・・・♥中出ししちゃった・・・♥
鈴木、お前まだ生理きたことないよな？」

「はッい・・・♥
初潮はまだです・・・♥」

「そうか・・・」

セーフだな。

にしてもそろそろ催眠も解ける頃か・・・

しかし催眠にかかってる間は

このロリマン』に中出しし放題・・・

はッ
はッ

ドッ

ブリ
ポネ...

「生徒を教卓の上に乗せてバックでハメるの
一度やってみたかったんだよなッ♡♡」

ぎゅっ

／＼ッ

ぬちっ

ずちっ

あゝ

んっ

／＼ッ



ギョ

「みんなお前が先生に
ハメられてるの見てるんだぞッ♡♡」

「はッ恥ずかしいッッ
ですッッ♡♡」

ず
ちっ
し

ぬ
ち
し

「お前ツ♥

マン」締め付けてツツ
ドMがよつつ♥♥」

「んツツ♥あツツ♥♥」

「お前の将来が心配だよ先生はツ・・・♥」

あゝ

ん

ギョ

ん

ギョ

ん

ん



「あーやべーッッッ」

イクッッッ♡♡♡

「んッッ♡♡♡」

「まん」思っっっり締め付ける」

「はっッッ・・・♡♡♡」

あゝ

んん

あゝ

あゝ

ギョッッッ

ギョッッッ

んん

んん





ビ
ン
ン
ン

ビ
ン
ン
ン
ン
ン

グ
ビ
ン
ン
ン
ン

「あー♡♡

○学生に中出し放題サイコー♡♡」

「・・・先生・・・」

何してるんですか・・・？」

・・・ヤベツツ!

調子乗り過ぎたツツ!

催眠解けちまったツツ!!!!

ドクッ
ドクッ
ドクッ



「鈴木ッ……！頼むッッ……。
もう勘弁してくれッッ……！！
先生の金玉は空っぽだ……！！」



「何言ってるんですか先生？
まだおちんちん元気じゃないですか♡」

ズ
チュッ

ズ
チュッ

「おまツ・・・さ、催眠解けたんだよなアツ・・・！」

「そうみたいですっねえ♥」

「じゃあなんでツ・・・！」

「催眠術を生徒にかけて

好き放題エッチなことするなんて・・・。

先生サイテーですよ?♥」

「ウツ・・・！」



グ
チ
ュ
ッ

グ
チ
ュ
ッ

「まあでも相手が私でよかったですね♡

私大人の男の人にめちやくちやにされる妄想で
三年生の頃からいつぱいオナニーしてたんです♡」

「んなツツ・・・!」

あゝ♡

ん♡

「それが現実になって・・・♡
オナニーより断然気持ちよくって
さいごおです♡先生♡」

グ
チ
ュ
ッ

グ
チ
ュ
ッ



「これから毎日私にエッチなこととしてくれますよね?♡」

「。。。。。。」

(毎日金玉絞りつくされんのか。。。。!?)」

「じゃなきゃ私先生のこと
通報しちゃうかも。。。。♡」

「わ、分かったから!

それだけはやめてくれ!!」



グ
チ
ュ
ッ

グ
チ
ュ
ッ

「あーっ……♡」

「すげっ……♡
腰使いやべっ……♡」





「ハアツ・・・♥ハアツツ・・・♥

さ、さすがに・・・二十連発は・・・
きツ・・・キツツイ・・・」

「先生♥

次はまた私に催眠術かけてください♥
言いなり催眠プレイしましょう?♥♥♥♥」

はーはー

ぐんぐん

「もう催眠術は勘弁してくれエー!!!」

END



総集編追加CG

～鈴木による先生腰振り催眠ボテ腹H～

「あッ♡んあッ♡
○学生の教え子を
妊娠させちゃいましたね♡せんせ♡」

「うあッ♡♡くああッ♡♡」

くそおおッ♡♡

腰が勝手に動いちゃうッ♡♡♡♡

ドキドキ

ビクビク

ビクビク

ビクビク

ビクビク

くそッ♡

くそッ♡

くそッ♡

くそッ♡

くそッ♡



「せんせえが悪いんですよ？♡
私に初潮がきたって知った瞬間
学校辞めちゃうなんて♡」

「くううッッ♡

許してくれッッ♡鈴木いッッ♡♡♡！♡」



自らむちツツ♡とした尻を

ずんツツ♡と

俺の腰に押し付け

既に限界を迎えている俺のチンポを刺激する鈴木

「くああツツ」♡

「あはっ♡

せんせえ催眠えっち漬けになっちゃいましたね♡

イヤイヤ言いながら動物みたいに

腰をへこへこしちゃってる♡」

エカッ

IP ゴッ♡

「くろろろ」

「くろろろ」♡

チク
チク

「ほらほら♡ボテ腹〇学生おマンコに
びゅるる♡♡ってしましょッ♡」

「ッッ♡もうッッ♡無理だッッ!!」

「はぁとい強制ピストン

し・て・く・だ・さ・♡♡♡」

パンッ♡♡パンッ♡♡パンッ♡♡

「うああああッッ♡♡」

びゅるる♡

びゅるる♡

びゅるる♡

びゅるる♡

びゅるる♡

11월 3주





「おんおん♡♡♡」

ドデムムムムム♡♡♡♡♡

「イクッッッッ♡」

ビクッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ビクッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

「やっぱりまだ射精できましたね♡」

「ううッ♡♡♡」

もう本当に勘弁してくれえッ♡♡♡!!」

「うふふ♡」

なぐさめ授乳手コキしてあげますからね♡せんせ♡」

